



中央公民館だより



厳しい寒さの中にも、日だまりには春を告げる黄色の福寿草に心温まる季節となりました。町民の皆様方におかれましては、ますますお元気でご活躍のこととご拝察いたします。

さて、令和8年もスタートして早二ヶ月が経とうとしています。年越し・成人式・どんど焼き・節分等と季節の行事も以前と同じように開催できて、節目節目を有意義に過ごすことができています。新年度に向けて新たなるスタートや門出を迎えた若人たちの顔には新たなる希望や夢、決意が満ち溢れています。二十一世紀の混沌とした世界情勢の中、常に自分の立てた目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。



1. 第7回中央公民館まつりについて

昨年12月7日（日）に開催された公民館まつりでしたが、いつになく早く大流行したインフルエンザの影響で、11月下旬から12月上旬までは町内各地区の保育園や小中学校では学級閉鎖や学校閉鎖が進み、残念ながら当初考えていた参加者を大きく割り込み賑わいにかけてしまいました。それでも今回新たに参加してくれた富士河口湖吹奏楽団によるクリスマス・ミニコンサートでは、参加者を大いに楽しませてくれました。また、ボランティア団体・有志の会の皆さんによる実物のモミの木のクリスマスツリーを展示していただき、参加した子供たちの願いを書いた短冊と折り紙で作った星飾りを色鮮やかに装飾展示してもらいました。



2. 展示作品について

今年も昨年に続き、開催記念作品としてペットボトルキャップを使った『巨大モザイク画』を作成し、展示することができました。今回のテーマは、葛飾北斎による富嶽三十六景の中の甲州三坂水面を湖南中美術部の皆さんの協力により夏休み期間中に下絵が作成され、9月以降に来館された皆さんに1つ1つ丁寧に張り付けていただき完成しました。

また、サークル活動（彩墨画・染色教室・陶芸教室）の皆さんの日々の成果の作品や町内で活躍している個人作品の『彫絵アート』が展示され、来館者に感銘を与えていました。



※ 展示作品のペットボトルキャップを使った巨大モザイク画や彫絵アート、彩墨画・染色教室・陶芸教室の作品



3. 製作体験活動について

今回は『3つの制作体験活動』を設定し、親子や兄弟姉妹、祖父母と孫等の関係で、物づくりに挑戦してもらい、その後作った作品で遊ぶという活動内容でした。

1つ目は『割りばし鉄砲』です。作り方の説明を聞いたり設計図を見ながら、材料の割りばしと輪ゴムを使って組み立てる鉄砲作りで、完成後に的当て大会に挑戦する活動でした。的に当たると景品がどっさりもらえる特典もありました。

2つ目は『かみ相撲』です。折り方の説明を聞いたり設計図を見ながら、折り紙でお相撲さんを折り、色ペンで顔やまわしを書いて完成です。完成後に菓子箱の土俵で相撲を取り、勝ち抜き戦で勝敗を決めます。勝者は景品のお菓子をどっさりもっていました。

3つ目は『折り紙と自在ワイヤーで作るモビール（バランス飾り）』です。すでに出来上がった3種類の折り紙立体と、自分自身で折り紙を折って組み立てた立方体（さいころ）をバランスよく糸でつるし組み立てて完成です。家で飾って楽しめました。

最後に、最もお楽しみのお菓子の詰め放題の活動でした。子ども達は、帰るとき袋いっぱいのお菓子と制作体験活動で作った作品を嬉しそうに持ち帰っていました。来年はもっと多くの子ども達に参加してもらい、にぎやかで楽しい公民館まつりにしたいと考えています。

